



セーフティフェンス・ストレッチャー

工場内の安全柵が
災害時には悪路走行可能なストレッチャー

浅井鉄工株式会社



この製品に関するお問い合わせ

浅井 行孝(あさい ゆきたか)
tel.0565-28-1757

yuki@asai-iron.co.jp
fax.0565-28-1584

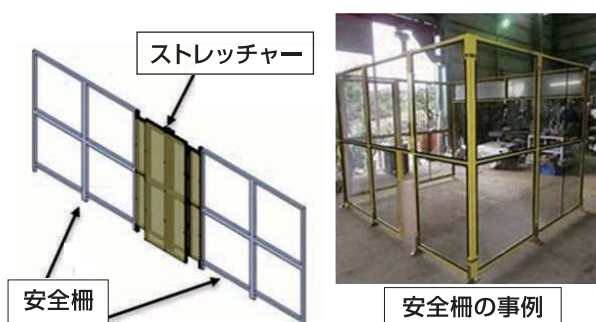
工場内の安全柵が、災害時には「悪路走行可能なストレッチャー」になる「セーフティフェンス・ストレッチャー」を開発しました。とよたビジネスフェア2023に「悪路走行可能なストレッチャー」の試作品を出品し、その後に量産・販売していくには、更なる改良が必要と判断し、改良を進めてきました。

災害時には、子供でも女性でも楽に走行できるストレッチャーとして利用することを可能にしました。

Point 1

①通常は安全柵

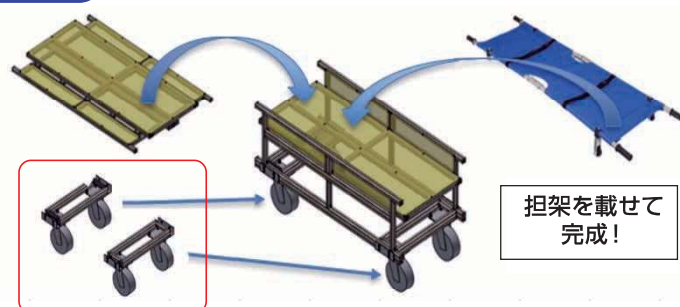
平時には使用しないので工場内では置く場所に困ります。よって、工場内で平時には下図のように折り畳んだ形でロボット用安全柵などの一部として使い、有事には取り外してから使用することが可能です。



Point 2

②安全柵がストレッチャー本体に

災害時は、安全柵がストレッチャー本体に早変わり出来ます。



Point 3

③タイヤを付ければ、悪路可能なストレッチャー

災害時には組立後に車輪を付けて、子供でも女性でも簡単に動かせる「悪路走行可能な、ストレッチャー」として使います。

浅井鉄工株式会社

<https://www.asai-iron.co.jp>

代 表 者	浅井 行孝	所 在 地	〒471-0843 愛知県豊田市清水町5丁目52番地
業 務 内 容	プレス工程の材料の手配から完成品の出荷まで、自社で一貫して行う		
電 話 番 号	0565-28-1757	FAX 番号	0565-28-1584
資 本 金	1,000万円	従 業 員 数	120名
主要取引先 (敬称略)	豊田鉄工(株) フタバ産業(株) トヨタテック東北(株) (株)フタバ平泉	売込みたい 技術・製品	自動車部品製造・プレス・溶接
		提携できる 技術・製品	自動車の軽量化、難加工素材加工技術の高度化に対応し、 工程の削減等で製品の低コスト化やフレキシブルな生産にも対応可



浅井鉄工株式会社はこんな会社

浅井鉄工は、全てのプレス工程を自社で手配して行うプレスメーカーです。全ての工程を一貫して管理する事で、品質を追求することはもちろん、コストまで含めてお客様に一番良いと思われる提案をしています。難加工も基本的には順送型プレスで対応するなど、良い品をより安くご提供できるよう浅井鉄工では、これからもお客様に寄り添ったご提案をし続けて参ります。

お客様にとっての「ベスト」を 常に考えて提案するプレスメーカー

浅井鉄工はお客様のプレス工程を自社で手配して行うプレスメーカーです。すべての工程を一貫して管理することで、品質を追求するだけでなく、コストまで含めてお客様に一番良いと思われる提案をしています。

難加工も基本的には順送型プレスで対応するなど、良い品をより安くご提供できるよう浅井鉄工では、これからもお客様に寄り添ったご提案をし続けて参ります。





静音・低振動エアーハンマー「アピュアン・ブルー」

エアーハンマーの振動・騒音を激減！
独自の技術で過酷な労働環境改善に貢献します

アピュアン株式会社



この製品に関するお問い合わせ

渡部 幸雄 (わたなべ ゆきお)
tel.0565-41-8515

apuren@nifty.com
fax.0565-41-8516



振動工具であるエアーハンマー（コンクリートブレーカ・チツパ等）の製造販売をしています。振動障害による「白ろう症」「腱鞘炎」に加え「難聴」などの健康被害を撲滅すべく、当社では振動低減・騒音抑制を付帯したオーダーメイド型のエアー工具を主体に取扱っています。独自の技術・ノウハウで過酷な作業現場の労働環境を改善し、企業様にとって貴重な人材の定着に貢献しています。

Point 1

低振動・低騒音技術

独自の振動低減技術（特許取得済み）が振動被ばく量を1/10に減少し、騒音は-5〜10dBを実現。「白ろう症」や「難聴」などの健康被害を防ぎます。ニュートンのゆりかごの原理を応用して、チゼルを分割し、打撃力を上げるなど工夫を重ねてきました。



Point 2

軽量化技術

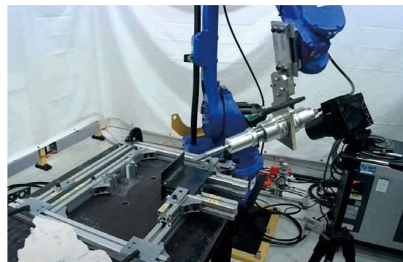
対他社売れ筋製品の6/10の質量を実現。女性でも取り扱いできます。例えば最近では女性でも鋳物のバリ取り作業を行います。エアーハンマーでのバリ取り作業は手への負担が大きいです。当社はいち早く女性でも取り扱えるエアーハンマーを実現しています。



Point 3

ロボットにも搭載可能

3軸振動合計値2.5以下達成により、従来困難であったロボット先端への振動工具の取り付けが可能です。例えば、協働ロボットに空気で動かすエアーハンマーを取り付け、アルミ部品の余分な箇所を除去することができます。



アピュアン株式会社

<http://www.apuren.com/>

代 表 者	渡部 幸雄	所 在 地	〒470-0335 愛知県豊田市青木町1丁目8番地10			
業 務 内 容	エアー工具製造・特殊部品加工・工作機械補助部品 試作品製作・設備ロボット・協働ロボットのアクセサリー					
電 話 番 号	0565-41-8515	FAX番号	0565-41-8516	従 業 員 数	2名	
資 本 金	1,000万円					
主要取引先 (敬称略)	ジェイテクト(株)、中央工機(株) (株)TKエンジニアリング (株)アドマテックス、理化精機(株) 大豊工業(株)、(株)ファインシンター 豊臣機工(株)	売込みたい 技術・製品	振動低減・騒音抑制を付帯したオーダーメイド型のエアーハンマー 「アピュアン・ブルー」です。協働ロボットにも取り付け可能です。			
		提携できる 技術・製品	安価で丈夫なロボットメーカー（イメージ：JAKA）			





アピュアン株式会社はこんな会社

「世界に一つしかないモノを創る！世界を変えるモノを創る！」を企業理念に掲げ、当社は平成9年の創業以来、積み重ねてきた「職人技」をもとに、大手自動車会社からの世界レベルの要求に応じてきました。その「職人技」は自動車部品だけにはとどまらず、2010年、「我々の技術で世界を変えたい！」との想いで「脱・一業種」をテーマに、自社製品であるエアー工具「アピュアン・ブルー」を開発し、エアーハンマーの振動・騒音を劇的に進化させました。現在では、自動車製造業のみならず、建設業・鉄工業など幅広い分野で評価されています。





介護予防になるシニア用自転車「こげーる」

介護事業をきっかけに誕生した高齢者が安心して乗れる
専用開発したシニア用自転車

株式会社サギサカ



この製品に関するお問い合わせ

市川 実(いちかわ みのる)
tel.0565-28-4874

ichikawa@sagisaka.co.jp
fax.0565-29-6527



「足を高く上げられないからフレームが高くて乗り降りが心配」「ペダルがとにかく重くてこげない」「フラフラして上手に前に進めなくて怖い」「電動アシストは楽だけどビュッと進むから怖い」と様々な高齢者の自転車ライフの不安を解消するアクティブシニア専用自転車「こげーる」を開発しました。免許返納後は行動範囲が狭くなりがちですが、気軽に自分の足で乗れることで脚関節の運動となり、介護予防につながっていきます。

Point 1

独自のフレーム設計と安心安全の強度

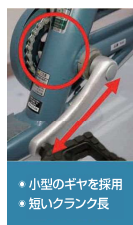
オリジナルのフレーム形状を開発し足がまたぎやすい空間を作りました。フレームの地上高を17cmとギリギリの高さに抑える事で、またぐ時に足を高く上げなくてよくなりました。ゆっくりとまたぐことができるように一旦足置きできるステップを採用しました。



Point 2

高齢者が軽くこげるペダリングへのこだわり

ペダルが軽くなるよう前側ギヤを小さいものにしました。これにより漕ぐ重さが一般的な自転車より約44%軽減しました。電動アシストのモーターのような動力の軽さとは異なる、従来の自転車感覚の軽いペダリングとなっています。



Point 3

ふらつき防止の工夫

こげーるのために独自開発した、「腰当て」を付けたサドルは、自転車業界初の技術です。ペダリング時の力が後ろに逃げずに、足に力を入れやすいため、ペダルを踏むことによるふらつきの防止になります。利用者の方からはとても好評です。



株式会社サギサカ

<https://www.sagisaka.co.jp/>

代 表 者	匂坂 慎祐	所 在 地	〒471-8533 愛知県豊田市美山町1-80		
業 務 内 容	自転車および自転車関連部品や自転車アクセサリーの卸売業および 自社オリジナル製品の企画・開発・販売				
電 話 番 号	0565-28-4874	FAX番号	0565-29-6527	従 業 員 数	200名
資 本 金	6,000万円		求めている 技術・製品	環境に配慮した製品パッケージや素材。配送流通過程で使われる資材など	
主要取引先 (敬称略)	全国のホームセンター・GMSストア等 (アークランズ、イオングループ、イズミ、コメリ、 オリンピック、カインズ、カンセキ、グッディ、 ジョイフル本田、ジュンテンドー、セキチュー、 DAIWA CYCLE、DCMホールディングス、 PPIH、ナフコ、ニシムタ、パロー、ヨシツヤ 他)		売込みたい 技術・製品	スポーツバイク・幼児子供自転車・高齢者向け自転車 自転車アクセサリー全般 (カギ・ライト・ヘルメット・タイヤ・ポンプなど)	
			提携できる 技術・製品	自転車やヘルメットをはじめとする自転車アクセサリーの企画 (OEM)	





株式会社サギサカはこんな会社

笑顔で「ただいま」と言えるサイクルライフを提供し自転車文化の裾野を広げることをモットーにしています。子どもからお年寄りまですべての人に対して、楽しく健康的な生活をもたらす、持続可能な乗り物として自転車の秘める可能性は無限との考えのもと、自転車事業を中心に展開しております。自転車や関連部品、アクセサリーの卸売業および自社オリジナル製品の企画販売が主力事業です。カギ・ライト・ヘルメット・空気入れ・その他自転車関連用品中心におよそ4,000アイテムを取り扱い、販売店からの要望に対して「ほしいものを・ほしいときに・ほしいだけ」日本全国の量販店に商品を提供しています。





特殊包装機によるシート形状シリカゲルの加工技術

特殊包装加工技術・シート加工から成形加工まで
幅広いシリカゲルの応用技術

シーウエーブ株式会社



この技術に関するお問い合わせ

澤田 慶一(さわだ けいいち)
tel.090-3385-5849

tomarin@sieweves.co.jp
fax. 0565-42-7011

当社は、シリカゲルを応用して技術開発から製品開発、製造まで手掛けています。主要分野は、家庭用品における生活雑貨、業務用としては飲食業などの調味料、保存用乾燥剤などがあります。現在国内の90%以上のシリカゲル原料は、ほとんど海外とくに中国からの輸入品となります。35年前より中国への技術指導を実施してきた実績を活かし、新しい製品開発も中国で指導して量産化に繋げているのが当社の強みです。

Point 1

シリカゲル生活雑貨のパイオニア

現在、市場で販売されております各種シリカゲル商品は、全て当社(澤田)が最初に開発販売した商品です。



Point 2

シリカゲル原料の調達はお任せください

当社は、中国のメーカーやシリカゲル専業商社(30年実績)などとのネットワークを活かし、ニーズに応じた原料を調達できます。



Point 3

新しい用途開発はお任せください

テーマに合わせた最適なシリカゲルの活用方法を提案できます。(下実績)

● 結露対策(吸水してカビ防止)



● 活性炭等との組み合わせで 食用油のろ過材として使用



シーウエーブ株式会社

<https://sieweves.co.jp>

代 表 者	澤田 泰子	所 在 地	〒470-0333 愛知県豊田市荒井町下原424-13			
業 務 内 容	シリカゲル製造販売					
電 話 番 号	0565-42-7311	FAX 番号	0565-42-7011	従 業 員 数	11名	
資 本 金	1,000万円		求めている技術・製品	シリカゲルを新たな生活用品としての活用、新しいニーズの開発		
主要取引先 (敬称略)	・生協 ((株) 丸藤) ・富士ボックス販売(株) ・(株)アール・コモライフ(株) ・(株)パールトーン		売込みたい技術・製品	まだ工業製品、電子機器、化学分野での活用は微々たるものです。 その分野での応用技術の開発		
			提携できる技術・製品	当社が得意としていますシリカゲルの成形技術は各性能のシリカゲルを 配合成形することで電子機器、工業製品への応用できるニーズもあると思います。		



シーウエーブ株式会社はこんな会社

シーウエーブ株式会社は、女性を中心としてシリカゲル商品を製造販売をしている会社です。とくにお子さんが小さくフルタイムでは働けない、送り迎えの時間に制約のある方でも気兼ねなく働けるところが当社の魅力です。

また、農業も事業展開しており、農作物の配布なども従業員の方々には喜ばれております。原料のシリカゲルは自社で直接中国メーカーから買い付けるなど、ほぼ中国全土の工場との取引があります。新しく開発している製品の原料開発技術指導も、適正な工場を選択して、いち早く開発に取り組める事が当社の利点と考えております。そして、最大の強みは常に先をみた製品開発力です。リスクを恐れず常に新しいニーズの製品開発に挑戦しています。





技術部門受賞
2024

真空方式の加飾成形加工システム開発

省エネルギーかつ生産性を向上させるものづくりの実現！

福岡合成株式会社



この技術に関するお問い合わせ



青山 ゆりこ (あおやま ゆりこ)
tel. 0565-76-2002

y.aoyama@fukuokagousei.co.jp
fax. 0565-76-2711



ものづくりの業界では、生産性向上に伴うコスト低減が求められ、近年では、カーボンニュートラルなど環境面に配慮したものづくりのニーズも高まっております。当社では、省エネルギーかつ生産性を向上させる、真空方式の加飾成形加工システムを開発しました。真空成形機のヒーターと乾燥機能をカスタマイズし、サイクルタイム短縮や消費電力低減を実現。また、乾燥機能を真空成形機内に組み込むことで、作業の削減と作業スペースを低減し、さらに、異物付着不良などの不良ロスも低減することができました。

結果として、省エネルギーを実現し、生産性を向上させる「ものづくり」を可能にしました。



- Point 1** 消費電力の低減 加熱ヒーターの仕様を変更したことにより、加熱時間の短縮、過熱の防止及び消費電力低減を一度に解決しました。
- Point 2** 安定した品質の実現 乾燥機能をカスタマイズしたことにより、作業の削減と加工条件の安定化を実現し、不良ロスを削減しました。
- Point 3** 生産性の向上 生産工程の改善により、作業時間の短縮や作業スペースの低減を実現し、生産性が向上しました。

福岡合成株式会社

<http://fukuokagousei.co.jp/>

代 表 者	福岡 裕晃	所 在 地	〒470-0453 愛知県豊田市北一色町石畑438番地				
業 務 内 容	自動車内装事業/リハビリ装具事業						
電 話 番 号	0565-76-2002	FAX番号	0565-76-2711	従 業 員 数	100名		
資 本 金	2,000万円		求めている技術・製品	廃棄ロスのリサイクルを可能にする技術（プラスチック、表皮、接着剤など）			
主要取引先 （敬称略）	林テレンプ(株)、小島プレス工業(株) ブラマック(株)、内浜化成(株) 水菱プラスチック(株)、タツミ商事(株)		売込みたい技術・製品	真空・加飾・射出成形、プレス加工、接着・組立加工、縫製など 様々な工法を用いて、自動車内装部品を社内で一貫生産できる技術			
			提携できる技術・製品	真空・加飾・射出成形、プレス加工、接着・組立加工、縫製など 様々な工法を用いたものづくりの技術			



福岡合成株式会社はこんな会社

「我々は、真心をもって、どこよりも良い品を提供し、顧客、社員、地域社会を豊かにする」という経営理念のもとで、日々ものづくりに励んでおります。主に、自動車内装部品の製造に携わり、多種多様な内装部品を社内、一貫生産できる技術を有しています。また、自動車内装部品の加工技術を活用し、新規事業としてリハビリ装具の製造も手掛けております。そして、安全、品質、環境にも積極的に取り組んでいます。健全で安全な職場環境を目指し、どこよりも良い品質で、クリーンで安全な製品をお客様へ提供しております。これからも時代と共に、変化するニーズに柔軟に対応し、新たな価値を見いだす、ものづくりを創造してまいります。



最高の“モノづくり”を創造する

FGH 福岡合成株式会社
Fukuoka Gousei



独自コイルで複雑・特殊な形状に対応する高周波焼入れ

多種多様な自社製コイルと熟練の技術。
当社の高周波焼入れで品質向上を叶えます。

三河電波工業株式会社



この技術に関するお問い合わせ

岩本 明須加(いわもと あすか)
tel.0565-57-2959

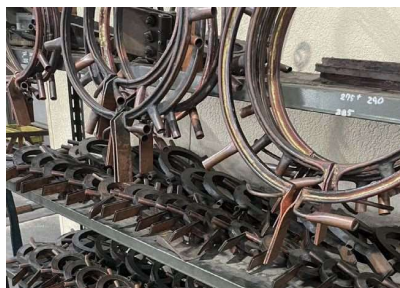
mikawadenpa@gmail.com
fax. 0565-57-2604

高周波焼入れとは金属の表面のみを加熱後急冷(焼入れ)することによって表面硬度を高め、同時に内部は軟らかいまま保つことにより、じん性、耐摩耗性、耐疲労性を向上させる熱処理です。形状、焼入れ範囲、焼入れ方法や冷却方法などを考慮して、いかに効率よくムラなく高周波を誘導させるかは、媒体となるコイル次第です。当社は高周波焼入れの要となる「コイル」を社内で独自に製作し、さまざまな大きさや形状の製品の加工であっても対応できるよう600個以上のコイルを所有しております。製品の種類と求める加熱パターンによって必要とされるコイルは千差万別となります。受注された製品に合うコイルを選び出し、図面をもとにお取引様のニーズに合った最良の仕上がりとなるかを考えることは容易ではありませんが、「創業以来半世紀を超えて自社で作り続けてきた600個以上のコイル」と「経験によって培われた職人技」により、対応できる製品は数多く、全国各地のお客様からご依頼を賜っております。

Point 1

高周波焼き入れの要『自社製コイル』

保有コイルの数々は、先代より続く歴史と努力の賜物。これからお客様の要望にお応えすべく、進化を続けてまいります。



Point 2

お任せください『部分焼入れ・複数形状』

ストレート部、R部とそれぞれの形状に最適なコイルを選定し、穴の内径に添わせ丁寧に仕上げます。



Point 3

腕に自信あり『歪取り』

歪みを0.1mmレベルまで修正できることも当社の高い技術力のひとつ。たくさんのお喜びの声をいただいております。



三河電波工業株式会社

<https://www.mikawadenpa.com>



代 表 者	岩本 展幸	所 在 地	〒473-0928 愛知県豊田市生駒町宝6番地			
業 務 内 容	高周波焼入れ、歪取り(真空・浸炭・ソルト等全体焼入れ、ガス軟・タフトライド等窒化処理、焼鈍、ショットブラスト他金属熱処理も賜ります)					
電 話 番 号	0565-57-2959	F A X 番 号	0565-57-2604	従 業 員 数	7名	
資 本 金	1,000万円		求めている技術・製品	メッキや黒染など焼き入れの後工程として用いられる表面処理等の技術とその企業		
主要取引先 (敬称略)	(株)ジェイテクトはじめグループ各社 (株)FUJI アイシン高丘エンジニアリング(株) 他		売込みたい技術・製品	高周波焼入れをはじめとし、金属熱処理全般 金属加工時に生じる歪みを修正する技術		
			提携できる技術・製品	次世代技術の創出に伴い、高周波焼入れの力が求められる分野との提携を希望します		



電波工業株式会社

三河電波工業株式会社はこんな会社

1967年の設立、金属熱処理加工の中でも高周波焼入れ一筋の町工場です。数日から1週間ほどリードタイムが必要となる事が多い金属熱処理の中で、短納期が強みのひとつであります。焼き入れ、焼き戻し、歪取り、硬度検査まで一貫して社内で処理できるため作業効率が良く、省力化を図りながら、お客様が製品を持ち込みされてから『最短で即日中に納品』という短納期でのご依頼にもお応えできる体制を整えております。また、歪取りは特に精密な技術力が求められる極めて難関な工程であります。レールなどの板物は反り0.1mmまで修正できる技術力で高く評価されております。これからも「高品質・短納期・低コスト」をモットーに、お客様の様々なお困りごとに寄り添って熱処理全般のニーズにお応えします。





製品部門受賞
2024

スクラップコンベアー「回収くん」

危険で大変な過重労働を ぱぱっと解決！すっきり片付け！

株式会社メック



この製品に関するお問い合わせ



白柳 貴裕(しらやなぎ たかひろ)
tel.0565-46-1345

shirayanagi@m-mec.com
fax.0565-46-1346

金属加工を行う上で必ずスクラップ(ダライ粉)が発生致します。スクラップの回収は危険を伴い、過重労働となっています。弊社が開発したスクラップコンベアーは、そんな悩みはスッキリ解決することを可能にしました。弊社開発のスクラップコンベアーは移動式となっており、1台で複数箇所の切削加工機械に使用することができます。

サイズもコンパクトな為、低予算で導入可能であり、中小企業にも優しい製品となっています。スクラップの回収は、マグネットを用いて回収する仕組みとなっており、メンテナンスフリーで使用することが可能です。

Point 1

簡単操作で安全作業

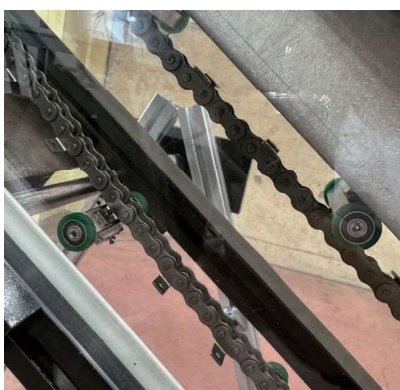
スイッチ1つで起動可能！今まで大変だった過重労働が、あっという間に解決できます！



Point 2

省スペース・省エネ・低コスト

設備も小型で安価に導入できます！ベルトコンベアーを動かすだけなので、省エネで動かすことができます！



Point 3

マグネットを使用した、スクラップ回収

マグネットを用いた仕様となっており、メンテナンスフリーで使用することができます。



株式会社メック

<https://www.m-mec.com/>

代 表 者	三宅 正恭	所 在 地	〒470-0371 愛知県豊田市御船町滝128		
業 務 内 容	自動車部品製造、自動車部品試作品製造、プレス用金型設計製作、オリジナルブランドの設計製作				
電 話 番 号	0565-46-1345	FAX番号	0565-46-1346	従 業 員 数	30名
資 本 金	1,000万円		求めている技術・製品	プレス工法の新技術・金属加工の新工法	
主要取引先 (敬称略)	豊田鉄工(株) (株)FTS (株)東海理化 (株)ティムス (株)ヨコヤマ精工		売込みたい技術・製品	自動車試作品製造・プレス金型設計製作・治具設計製作 オリジナルブランド	
			提携できる技術・製品	金属製品・部品加工・プレス金型設計製作・治具設計製作 開発部品の補助業務	





株式会社メックはこんな会社

当社は、愛知県豊田市で1991年1月に設立し、自動車部品試作製造と金型設計製作が主な事業です。顧客の製品図を基に試作型の設計～製造、試作製品生産～寸法検査、及び量産用のプレス型製造まで一貫して社内に対応しています。

当社は豊田市鉄工会のメンバーであり、社長は同会の副理事長に就任。鉄工会の活動を通じて技能検定推進活動など、ものづくりを通じた地域貢献活動も積極的に行っています。

将来ビジョンは「人の和を大切に、活気あふれる企業を実現する」としています。それは、国内だからこそできる「和」を武器に、「ものづくり」の会社として、徹底した作り込み活動を推進し、工程内不良の撲滅に取組み、創意工夫活動を積み重ね、効率的な生産と技術力の向上を図り、得意先の要望にプラスアルファした良い製品を提供し長期発展を図ることを目指しています。





微細工具を活用した高精度切削加工技術

次世代モビリティ(電動化)コア部品の試作に
スピード感を持って貢献します。

友新精機株式会社



この技術に関するお問い合わせ



菊谷 幸治(きくたに こうじ)
tel.0565-52-1496

yusin@ruby.ocn.ne.jp
fax. 0565-52-2227

当社は自動車の電動化に伴う、モータ、電池、FCVに必要なセパレータなどの試作、開発案件を主にお手伝いさせていただきます。

これらの製品は、微細工具を活用した高精度切削加工が必要不可欠です。当社では、専用に開発した微細工具を用い、アルミ、ステンレス、樹脂といった材料への精度の高い加工を実施するとともに、スピード感を持った納品を心がけております。

近年、自動車の電動化に向けた動きも活発化しており、薄板加工のリクエストを多くいただいています。中少量生産も得意としておりますので、その様な案件がございましたら、ぜひ当社にお任せください。

Point 1

モータ関連加工

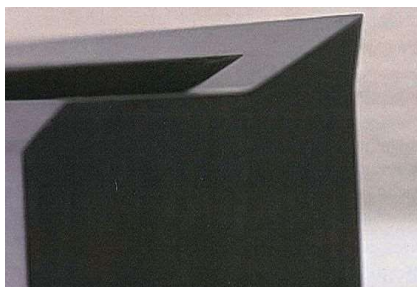
モータ・モータコア用樹脂型部品加工(一式)
マグネット切削、マグネット挿入治具製作、モータ
コア切断加工(油ワイヤ)等に対応します。



Point 2

電池関連加工

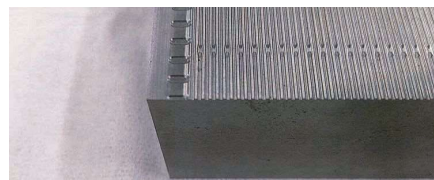
鋭角な刃物を持つ専用工具から、加工の難しい薄膜
加工まで対応可能です。



Point 3

FCV(セパレータ)関連加工

治具・型の材料として、アルミ・ステンレス・樹脂を用い
た、薄板加工用板に対応します。



友新精機株式会社

<http://www.yushinseiki.co.jp/>

代 表 者	酒井 康孝	所 在 地	〒473-0934 愛知県豊田市前林町立込12番地5			
業 務 内 容	自動車部品の製造及び金型部品の機械加工					
電 話 番 号	0565-52-1496 (0565-52-3322)	FAX 番号	0565-52-2227 (0565-52-0376)	従 業 員 数	82名	
資 本 金	1,000万円		求めている 技術・製品	電動化に必要な熱マネジメントに関連した製品製作の応援を させていただきます。		
主要取引先 (敬称略)	(株)アイシン アイシン高丘(株) 岡谷鋼機(株)(トヨタ自動車(株))		売込みたい 技術・製品	モータ・電池・FCV(セパレータ)に関連した 薄板(箔)切削(切断)治具、刃物製作		
			提携できる 技術・製品	自社で企画、設計、マーケティングまで行う企業様との提携 (型、治具、製作)		



友新精機株式会社はこんな会社

<企業理念>

我々はものづくりを通して自己成長をはたし、豊かな社会づくりに
貢献します。

<売上構成>

量産部品 30億円
金型、試作製作 3億円

<有する技術・設備など>

量産技術 デフケース、フライホイール、ドラムブレーキ

○金型、試作部品製作技術

自動車部品の量産するための金型コア部品や試作部品を製作している。
具体的には切削、研削、ワイヤーカット、放電加工、ミガキなどの
技術を有する。



フライホイール



アルミダイカスト部品



技術部門受賞
2024

プレス金型製作の デジタル領域をワンストップでサポートする技術

革新的3Dテクノロジーで、
工程短縮や歩留まり率向上・コスト削減が可能に！

株式会社ワード技研



この技術に関するお問い合わせ

📞 竹内 稔(たけうち めのる)
tel. 042-775-7810

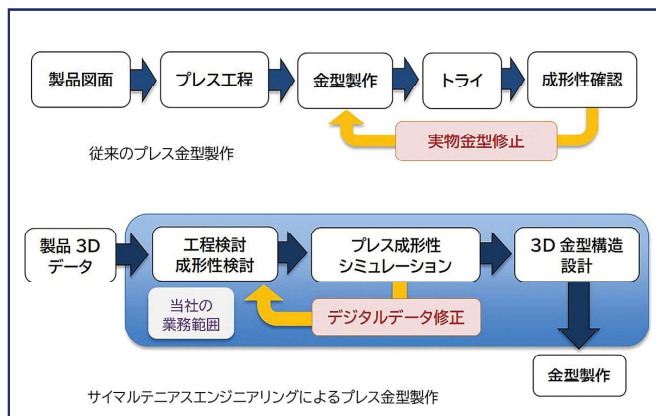
✉ takeuchi@word-g.com
📠 fax. 042-775-2010

当社は、

- ①プレス金型の工程検討および成形性検討(サイマルテニラスエンジニアリング)
 - ②3D金型構造設計データ作成
 - ③金型加工用データの作成
 - ④非接触3D測定器による測定および測定データからのCADデータ作成(3Dリバースエンジニアリング)
- の4つの事業をワンストップで行っております。

複数の自動車メーカーの金型設計手法や基準、過去にあった不具合等を熟知し、金型製作の初期段階から完了までのプロセスを全て把握した上でプレス金型を設計し、工程短縮や歩留まり率向上のフィードバックができるので、開発期間短縮やコスト削減のための最適提案が可能です。

また、古くて設計図が無い金型や製品、ハンドワークで修正・作成した金型や製品の形状を3D測定器で測定し、設計データを作ることができます。



Point 1

3D CADによる工程検討やデジタルシミュレーションによる成形性検討(鉄板の割れ・しわ・形状の確認)を、しながらプレス金型設計を行う事で、設計期間を従来より30%短縮できます。

Point 2

3D CADとCAMシステムを用いてNCデータを作成し、3Dマシニングセンターの工具の動きを数値制御。対象の材質に適した工具選択や形状に合わせた加工方向の検討により作業時間を短縮。

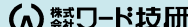
Point 3

非接触3D測定器は対象物に傷を付けることなく測定が可能。測定器をお客様の現場に持ち込む出張測定も行っておりますので、対象物を移動させる必要はありません。

株式会社ワード技研

<https://word-g.com/>

代 表 者	川井 聡	所 在 地	〒471-0871 愛知県豊田市元宮町1-20-203号 (豊田営業所)			
業 務 内 容	プレス金型の設計、加工用データ作成、サイマルテニラスエンジニアリング、 3D リバースエンジニアリング					
電 話 番 号	042-775-7810(本社) 0565-32-8770 (豊田営業所)	FAX 番 号	042-775-2010(本社)	従 業 員 数	38名	
主要取引先 (敬称略)	豊田鈑工(株) トヨタ自動車東日本(株) 日産自動車(株)、(株)SUBARU 本田技研工業(株)、東プレ(株) 日産車体(株)、ユニプレス(株) テクノイト(株)、グロープライド(株) 田中水力(株)		資 本 金	1,000万円		
			売込みたい 技術・製品	プレス金型製作のプロセスを全て把握した上で金型を設計し 業務効率化の提案ができる技術、および対象物を3Dデータ化する技術		
			提携できる 技術・製品	AIを活用した成形性シミュレーション 測定データより、様々な材料で製品製作可能な3Dプリンター技術(試作等		



株式会社ワード技研はこんな会社

当社は1987年の創業以来、大手自動車メーカーのボディー・シャシー等のプレス金型設計を依頼され、数多くの新車開発に携わってきました。創業当時は手書きで設計しておりましたが、1年後に2D CADを、2000年には3D CADを導入し、現在では100%3D CAD化を確立しております。

また、バーチャルシミュレーションによる技術革新と共に技術力が向上し、それが品質向上、納期短縮に繋がり、取引先自動車メーカー様から大変厚い信頼を頂いております。

現在、当社は3D CADを40台と多数保有し、最先端の非接触式3D測定器も導入しております。プレス金型製作の初期段階から完了までのデジタル領域をワンストップでサポートできるエンジニアリング会社は、国内では当社だけです。

